

2025年度夏季諸活動の留意事項

1. 夏季特有の安全対策

- (1) 通常時の安全対策に加え、夏季の気象条件や急激な環境の変化など季節に応じた対策が必要です。
- (2) 活動計画の折には、事前準備を十分行い、実施中は状況に応じた安全確保に努め、万が一事故が発生した際は迅速で的確な対応がとれるようご準備をお願いします。スカウト・指導者一人ひとりが安全への意識を高め、自己の安全確保、周囲への気配りの徹底を心がけてください。
- (3) 公共交通機関での移動や公共施設利用時は、他の利用者の迷惑とならない行動をしましょう。また、キャンプ地が民家に接している場合は、近隣住民への事前の挨拶などの配慮をお願いします。

2. キャンプ等の計画について

指導者は、スカウトの興味や冒険心等を追求しつつ、教育効果と安全確保を心がけ、プログラムに対して充分かつ綿密に計画し、現場では、スカウトの体力、技能、体調等を考慮し、安全で楽しい経験ができる取り組みをお願いします。また、終了後には、協力の要請をお願いした緊急連絡先や関係機関（病院、警察、消防、関係県連盟等）には無事終了の報告をお忘れなく。

3. アレルギーや持病のあるスカウトへ対応

アレルギーのあるスカウトが食物や蜂などのアレルギー反応によりアナフィラキシーショックを発症し、非常に短時間のうちに重篤な状態に至ることがありますので、アレルギーのあるスカウトが安心・安全な活動を行うため、保護者と指導者の間で意志疎通を図り、正しい知識に基づいた予防や対処をお願いします。

既往症のあるスカウト等についても同様の配慮をお願いします。

4. 各種書類の提出と手続き

活動場所や内容に応じて必要書類を県連盟や行政管轄部署等に提出することが求められています。

- (1) 登山等の活動を実施する場合は、登山計画書（登山届）を管轄している警察署等に提出します。
- (2) 活動を県外で行う場合は、隊指導者は団を經由して所属県連盟に県外旅行申請書を提出します。
- (3) 隊指導者は、全ての活動の実施計画書、安全計画書を必ず事前に作成し、団委員長（会）、担当コミッショナー等に提出し承認を得ておきます。

5. その他

以下の点について再度のチェックをお願いします。

- ①熱中症対策 ②水辺活動の安全対策 ③登山・ハイキングでの安全対策 ④危険な動植物への対応 ⑤食中毒対策 ⑥天候チェック ⑦エスケープルート等の確保

【スカウト、指導者の健康、安全面の把握】

- (1) 炎天下、高温多湿な環境下で長時間を過ごすことがないように、活動内容を点検し、必要な防暑対策をしましょう。
 - ①熱中症対応ガイドラインの活用
 - ②ポロシャツを制服上衣に置き換える通達の積極的活用
 - ③退避場所の確保等
- (2) 猛暑や天候急変による落雷、豪雨等について、事前、活動期間中の継続的な情報収集と対策を活動実施時点に再確認しましょう。
 - ①警報のみならず、注意報においても死亡事故が発生していることを忘れずに
 - ②スカウトへの留意事項の徹底
- (3) 参加者全員に期間前から体調管理を徹底させるとともに、期間中の健康状態を常に把握する。参加するスカウトだけでなく、引率する指導者、協力者の健康も十分に確認しましょう。
- (4) 指導者、協力者についても、既往症や持病、活動に見合った体力などの有無を、指導者 個々の判断だけでなく、団などで確認を行いましょう。（健康だけでなく、体力面でも確認をお願いいたしますが、全国の指導者の中にはご高齢の方々もいらっしゃいますので、今般の気象状況を十分に考慮し、ご判断されるようお願いいたします。）
- (5) 「安全はすべてに優先する」ことを基本として活動し、これを徹底してください。